

(3月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
だいこん		12,517	96	12,396	71	127	84	-	-	神奈川、千葉産中心の入荷で全体の9割を占める。3月の前半は生育の遅れと肥大不足が懸念される。作付面積も減少していることから、全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
にんじん		7,862	105	7,584	133	83	143	-	-	千葉、徳島産中心の入荷で7割を占める。主力の千葉産は潤沢な入荷が見込まれる。収穫の機械化が普及したことから、関東各県の作付面積は増えている。全体の入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。
はくさい		7,509	90	7,738	98	102	83	0	-	茨城、兵庫産中心の入荷で全体の8割を占める。今年は秋冬物は少ないことから、全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
ほうれんそう		1,498	103	1,797	402	90	341	2	0.1	群馬、埼玉中心とする関東産が市況をリードする。本年産は、大幅に少なかった前年より多いものの、天候不順の影響もあり平年を下回る見込み。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を下回る見込み。
キャベツ類		15,702	90	15,318	98	102	100	-	-	愛知、神奈川産中心の入荷で全体の約8割を占める。愛知産は台風の影響により入荷は少ない見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年をやや上回る見込み。
ねぎ		4,829	90	4,759	183	164	237	20	0.4	千葉、埼玉産中心の入荷で全体の7割を占める。本年は天候不順で作柄は不良。全般に肥大も劣る見通し。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。
レタス類		7,166	100	7,629	208	96	193	-	-	茨城、静岡、香川産中心の入荷で約7割を占める。産地により生育にバラツキが見られており、前半は小玉傾向であるが、後半は回復する見込み。全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。
きゅうり		5,806	102	6,320	398	83	314	-	-	埼玉、千葉、群馬産中心の入荷で約6割を占める。3月の見通しとして、生産の回復が見込まれる。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を下回る見込み。

(3月の野菜の見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5ヵ年平均	前年入荷 量(t)	前年占有 率(%)	
なす		1,955	100	2,344	434	100	387	-	-	高知、福岡産中心の入荷で全体の約8割を占める。天候不順の影響により3月前半は全般的に少ない予想。全体の入荷量、価格とも前年並の見込み。
トマト		5,052	107	5,783	478	75	404	-	-	福岡などの暖地産に続き愛知、栃木、千葉などの関東産が市況をリードする。2月は天候不順であったが作柄は基本的に良好で、3月上旬に一つのピークがくる見込み。全体の入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。
ピーマン		1,461	102	1,780	811	74	620	-	-	茨城、宮崎、高知産中心で全体の約9割を占める。生育は比較的順調。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格も平年を下回る見込み。
ばれいしょ		8,989	98	8,759	123	115	119	-	-	北海道産中心の入荷で市況をリードする。北海道産の在庫は平年より少ない。3月になると九州産の入荷も潤沢になる見込みである。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を上回る見込み。
たまねぎ		11,059	98	10,744	99	115	107	-	-	北海道中心の入荷で全体の約8割を占める。北海道産の在庫は平年より少ない。静岡産の新たまねぎは冷え込みの影響で玉伸びが悪かったが、3月に入れば徐々に増加する増加する見込み。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。